

# 2021年度 事業報告書

2022年6月21日

一般財団法人 中東協力センター

## I 投資等促進事業

### 1. 投資等案件への支援

新型コロナウイルス感染症蔓延に起因する入国・渡航制限のため、当初予定された多数のミッション派遣・企業化可能性調査等が中止・延期となり、実施できたものはミッション派遣2件に留まった。

ミッション派遣は、サウジアラビアにおける位置情報 AI 技術を活用した事業の展開可能性及びトルコにおける STEAM (Science・Technology・Engineering・Arts・Mathematics) 教育ビジネス事業の展開に関し現地調査を実施した。

### 2. 調査事業…以下の調査事業を実施した。

#### (1) 投資環境等に関する調査

##### ① 中東における外部環境変化を踏まえた経済活動実態に関する調査

アブラハム合意、カタールとの国交正常化 (サウジアラビア・UAE を中心に) を受けた経済実態の変化、経済関係強化に関する政府間の動き、ビジネスに与える影響等について考察。

##### ② UAEへの投資促進に係る主要機関及び企業ならびにプロジェクト調査

日本・UAE 両国間の新たな枠組み「包括的・戦略的パートナーシップ・イニシアティブ」の下で、日本企業の進出及び同国の産業多角化に寄与する直接投資を促進する目的で、UAE において加速する産業多角化のニーズを的確に把握のうえ情報を提供。

##### ③ 中東湾岸地域の工業都市・団地における投資環境比較調査

サウジアラビア、アラブ首長国連邦、バーレン、オマーンを対象に、各国の事業・投資環境分析、工業都市・団地の詳細比較調査等を実施。

##### ④ 成長するアフリカ市場向け生産拠点としての中東諸国の立地条件調査

中東地域の生産拠点が、アフリカ市場への輸出を視野に入れた場合に適地であるか、製品カテゴリー及び生産拠点国 (サウジアラビア・UAE・トルコ・エジプト・モロッコ) を仮定し検証。

#### (2) 個別市場調査等

##### ① 中東主要国における造水・送配水の最新状況及び事業機会調査

##### ② 電力分野の脱炭素化に向けたカタール・クウェートでのビジネス展開可能性調査

##### ③ 中東湾岸主要国におけるフランチャイズ法制度及び事業機会調査

##### ④ 中東主要国における農業、インフラ・プラントメンテナンスDX調査

##### ⑤ イラン耐震・免震技術普及促進調査

##### ⑥ 対イラン米制裁法に関する調査

### 3. セミナーなどの実施

#### (1) 主要セクターでの事業

##### (i) 電力分野

###### ① サウジアラビア電力公社（SEC）向けO&M技術Web研修

火力発電の品質管理、最適保全計画、人材育成、O&M等10科目で動画の研修プログラム作成、SEC研修生はE-Learningで受講後、Q&Aセッション（2日間）に参画。（配信期間：21年11月26日～22年3月15日）

###### ② アブダビ政府機関向け電力・水ワークショップ

アブダビ首長国でニーズがあると思われる系統安定化などを主要テーマとして、アブダビ政府機関向けに電力に関する下記ワークショップを開催。

###### 1) アブダビ首長国エネルギー庁（DoE）向け電力ワークショップ

（21年12月13日）

###### 2) UAE 国営エネルギー会社（TAQA）向け水ワークショップ

（22年1月26日・27日）

###### 3) エミレーツ水・電力公社（EWEC）向け電力ワークショップ

（22年2月2日）

###### 4) UAE 国営エネルギー会社（TAQA）向け電力ワークショップ

（22年2月7日）

###### 5) アブダビ送電送水会社（TRANSCO）向け電力ワークショップ

（22年2月8日）

###### 6) アブダビ配電会社（ADDC）、アルアイン配電会社（AADC）向け電力ワークショップ（22年2月9日）

###### ③ イラン

###### ③—1 イラン発電公社（TPPH）向け発電技術Web研修

発電プロセスでもっとも重要な構成要素であるボイラーと蒸気タービンに焦点を当て研修動画を配信。（配信期間：22年1月23日～2月23日）

###### ③—2 イラン送配電公社（Tavanir）向けウェビナー

1) 日本の配電計画と建設、2) 配電ロス低減のケーススタディ、3) 配電自動化、4) 活線作業、5) 工事車両・工具・保護具の紹介と点検をテーマとして動画を配信、配信終了後に質疑応答、意見交換を目的としたオンライン会議を開催。（配信期間：22年2月18日～3月13日）

###### ④ トルコエネルギーワークショップ

トルコ エネルギー天然資源省と共催で、カーボンニュートラルに焦点を当て、同分野での日本企業のビジネス発掘の機会として、日本企業の先端的な取組みや高度な技術を紹介。（22年3月18日）

(ii) 水分野

① クウェート

①—1 公共事業省 (MPW) 向け下水ウェビナー

日本の下水処理水再利用、下水汚泥処理技術等に関する動画を配信、配信終了後にフォローアップ・ワークショップを開催し、質疑および日本の技術・ノウハウを活用した改善提案を行った。(配信期間：21年9月5日～10月25日、ワークショップ：同10月18日)

①—2 電力・水・再生可能エネルギー省 (MEWR) 向けウェビナー

1) 配水ネットワークの効率運用、2) 水需要予測と節水、3) 日本の大規模導水、4) 日本水道管工事の推進工法技術をテーマとして動画を配信、配信終了後にフォローアップ・ワークショップを開催。(配信期間：21年10月28日～12月23日、ワークショップ：同12月16日)

② カタール

②—1 公共事業庁 (Ashghal) 向け下水処理ウェビナー

浄化槽、下水汚泥の処理、洪水(雨水)対策等をテーマとして取り上げ動画を配信、下水処理分野での「質の高いインフラ」整備に貢献する日本の技術を紹介した。配信終了後にフォローアップ・ワークショップを開催。(配信期間：21年9月30日～11月11日、ワークショップ：同11月4日)

②—2 カタール電力・水公社 (Kahramaa) 向けウェビナー

日本の水道料金設定、日本でのPPP事業、IoT技術を活用した日本の水需要予測で日本の事例紹介の動画を配信、配信終了後にフォローアップ・ワークショップを開催。(配信期間：21年10月7日～11月30日、ワークショップ：同11月11日)

③ イラン

③—1 イラン国営上下水エンジニアリング公社 (NWWEC) 向け下水処理ウェビナー

要望のあった再生水利用、下水汚泥活用、狭小地における下水施設の建設と運営等のテーマで実施。(動画配信：21年11月22日～12月13日)

③—2 イランNWWEC向け海水淡水化技術Web研修

1) 海水淡水化技術、2) 海水プラントの運用と管理、3) 海水取水及び前処理、4) ブライン(海水濃縮)および後処理、5) 新しい脱塩技術をテーマに研修動画を配信。(動画配信：21年12月25日～22年1月16日)

③—3 イランNWWEC向け広報活動Webセミナー

東京都の上下水道の広報、東京都の広報事例（節水、料金改定、震災対応等）をテーマとして実施。（動画配信：22年1月26日～2月16日）

④ サウジアラビア環境・水・農業省（MEWA）向け水ワークショップ

要望のあった水需要予測、アセットマネジメント、無収水削減と効率的な送配水、漏水削減の手法をテーマとして実施。（22年2月7日・8日）

⑤ 中東水ビジネスセミナー（中東水資源協力推進会議活動）

昨年度来、新型コロナウイルス感染拡大により、同会議の活動が大幅に制約されていることから、中東における日本企業の水ビジネス展開に役立つ情報を提供することを目的に、『中東水ビジネスセミナー』をハイブリッド形式で開催。（22年2月22日）

要望のあった再生水利用、下水汚泥活用、狭小地における下水施設の建設と運営等のテーマで実施。（動画配信：21年11月22日～12月13日）

(iii) 医療・ヘルスケア分野

① アブダビ保健庁向け技術ワークショップ「日本のコロナ対策技術」

アブダビ保健庁向けに日本企業の持つコロナ対策技術を紹介。（21年7月1日）

② サウジアラビア保健省向けワークショップ

同省が関心を示した医療日系企業（3社）とワークショップを実施。（22年3月2日）

(2) その他のセミナー等

〈 サウジアラビア・UAE 〉

① 中東物流DXウェビナー

昨年度サウジアラビア及びUAEを対象に実施した調査結果（市場動向の把握、DX需要の評価、国際競争力を持つ日本企業技術等）を、日本企業の現地ビジネス参入・投資検討の端緒とすべくセミナーを開催した。（21年7月6日）

② ビジネスセミナー「UAE・サウジアラビアにおけるビジネス展開において留意すべき最新情報」（21年8月25日）

〈 サウジアラビア 〉

① サウジアラビア商業仲裁セミナー（21年8月17日）

② サウジアラビアにおける新民営化法と事業機会セミナー（21年8月31日）

- ③ サウジアラビア東部州商工会議所向け投資機会ウェビナー  
第1回：医療分野に焦点を当て日本企業の先端技術を紹介し、ビジネス機会の拡大を支援した。(21年10月12日)  
第2回：サウジ側の関心が高い先端技術を有する日本の中小企業に、ビジネス発掘の機会を提供した。(22年2月28日)
- ④ サウジアラビア鉱物資源ウェビナー  
サウジ投資省及びJOGMECと共催でウェビナーを開催、日本企業への新鉱業法の紹介、外資に開放・提供される鉱物資源のデータに関する説明を行った。(21年11月30日)
- ⑤ サウジアラビア ジェッダ商工会議所向け投資機会ウェビナー  
同商工会議所より提示のあった7つの関心分野に合致する日本企業の技術・サービスを、サウジアラビア企業に紹介するセミナーを開催した。(22年1月19日)
- ⑥ サウジアラビアNWC (National Water Company)、SIRC (Saudi Investment Recycling Company) 向け下水汚泥処理ワークショップ  
サウジにおける下水汚泥活用の事業化について、FSの実施ならびにマスタープラン策定に向けて連携しているNWC、SIRCに対して、日本の事例と関連する技術を紹介した。(22年3月9日)
- ⑦ アラムコ投資機会フォーラム  
サウジアラムコのカーボンニュートラルへの取組みを含む事業戦略とビジネス機会に関する情報を提供するセミナーをハイブリッド形式で開催、既進出済日本企業のビジネス拡大と、進出に関心を示す企業の発掘の機会とした。(22年3月24日)

#### 〈 エジプト 〉

##### エジプトビジネス・投資セミナー

両国関係の更なる深化を図ると共に、日本企業のビジネス機会を創出する目的で、最新のエジプトのビジネス情勢と投資環境の紹介、及びサステナブル&グリーンエネルギー分野について、日・エジプト関係者の意見・情報交換を行うセミナーを開催した。(21年10月20日)

#### 4. 二国間経済関係の強化等

##### < サウジアラビア >

###### ■ 日・サウジ・ビジョン 2030 ビジネス・フォーラム

日・サウジ・ビジョン 2030 閣僚級会合のサブワーキンググループ会議がオンラインで2回開催された。(21年7月、22年3月)

※同閣僚級会合は、新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴う入国・渡航制限等の影響に加え、両国閣僚級のスケジュール調整等の関係で、開催は見送られた。

##### < アブダビ >

###### ① 第8回日本アブダビ経済協議会 (ADJEC)

小平 日本側共同議長およびアル・ショラーファ アブダビ側共同議長(アブダビ経済開発庁 (ADDED) 長官)によりハイブリッド形式で開催した。

下記の3つのセッションで両国よりプレゼンテーションおよび報告があり、両国の新たな分野での投資促進・協力について議論された。(22年2月1日)

- ・第1セッション：新しい環境におけるビジネス機会の創出
- ・第2セッション：カーボンニュートラル時代に向けて
- ・第3セッション：ワーキンググループ活動報告

###### ② ADJEC傘下のワーキンググループ (WG) の活動

サステイナブルエネルギー・インフラストラクチャー ジョイント WG 会合

両 WG のアブダビ側関係機関及び企業に共通する関心事項として確認された、「水素エネルギーの活用」に焦点を当て、UAEにおける現況ならびにニーズを把握し、日本の高度な技術やソリューションを紹介・提案することにより、日本企業による現地への直接投資、現地での事業化につながるビジネスマッチングの機会を創出することを目的として開催した。(22年2月16日)

##### < イラク >

###### ① イラクビジネスセミナー「持続可能なエネルギー・グリーン成長とイラク」

「持続可能なエネルギー及びグリーン成長」をキーワードに、同分野におけるイラクの現況ならびに今後のニーズを把握する目的で、オンライン形式でセミナーを開催した。(挨拶：江島 潔 経済産業副大臣、鈴木光太郎 イラク駐劬特命全権大使、ニザール・アル・ハイラッラー 筆頭外務副大臣) (21年9月15日)

###### ② 第17回イラクビジネスセミナー

アブドゥル・カリーム・トオマ・メヒディー・カアブ駐劬特命全権大使及び鈴木光太郎 イラク駐劬特命全権大使の参加と講演を得て、本ビジネスセミナーをオンライン形式により開催した。(22年3月16日)

(注) 日本サウジアラビア・ビジネスカOUNシル、日本クウェート民間合同委員会は、新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴う入国・渡航制限等の影響に加え、相手国共同議長の出選の遅れ等の事情のため、開催は見送られた。

## 5. 人材育成支援事業

### (1) サウジアラビア電子機器・家電製品研修所 (SEHAI)

2021年6月末を以て支援が満了することに伴い、支援終了後も安定的な研修所運営ができるよう、教職員講習のための学校運営支援・指導要綱の各マニュアルの整備を実施した。

また、日系及びサウジ協力企業ならびに SEHAI の監督官庁に対して、当センターの SEHAI への関与を終了する旨を通知した。

2009年から運営支援してきた SEHAI の卒業生は累計 967 名。

### (2) 現地派遣・国内研修等

本年度実施を予定した現地研修・国内研修等は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う渡航制限の影響により、全てウェブで事業を実施した。

#### < イラン >

##### エネルギー省との MOU に基づく研修

米国の経済制裁や新型コロナウイルスの感染拡大等の影響により、当センターの事業活動にも大きな制約があったが、ウェブ上で事業を展開した。

- ① 国営上下水エンジニアリング公社 (NWWEC) 向けウェビナー (前出)  
(動画配信: 第1回 21年11月、第2回 21年12月、第3回 22年1月)
- ② 送配電公社 (Tavanir) 向けウェビナー (前出) (動画配信 22年2月)
- ③ 発電公社 (TPPH) 向けウェビナー (前出) (動画配信 22年1月)

#### < サウジアラビア >

##### ① サウジアラビア人向けゲーム開発研修 (22年2月)

18年1月にサウジ視聴覚メディア総合委員会 (GCAM) と当センターが締結した協力覚書に基づき、ゲーム開発の経験を有するプログラマー・エンジニア 10 名を対象に、ゲームソフト Unity を活用し、オリジナルゲーム制作を目標として研修を実施。

##### ② ゲーム開発・ビジネス機会セミナー (22年3月)

ゲーム関連事業者等を対象に、1) 2021年の日本及び世界のゲーム業界の現状、2) 健全なゲーム産業の発展に向けて考慮すべき健康問題、3) ゲーム開発企業や業界団体が取り組むべきレーティングシステムや自主規制について、日本の実例を挙げて講義。

- ③ Cybersecurity Research & Operation Center 機能拡充に伴う技術指導（個社事業支援）  
Cyber Security 分野に最新の技術を導入し「日・サビジョン 2030」の実現に貢献するため、サウジアラビア人エンジニア（総勢 10 名）に対し、サイバー攻撃の検知や分析等に関する技術指導を実施した。
- ④ サウジアラビア電力公社（SEC）向け O&M 技術 Web 研修（前出）  
（動画配信 22 年 1 月）
- ⑤ サウジ環境・水・農業省（MEWA）向け水ワークショップ（前出）  
（22 年 2 月）

## 6. 中東協力現地会議オンライン・フォーラムの開催

新型コロナウイルス感染症に起因する渡航制限・入国規制のため、中東協力現地会議を実開催することが困難となったため、下記のフォーラムをウェブ上で開催するとともに、それぞれ 1 カ月程度オンデマンド配信した。

- 1) 現地会議オンライン・フォーラム 1 （21 年 11 月 17 日）  
「日本の中東外交と主要国大使によるご報告」
- 2) 現地会議オンライン・フォーラム 2 （22 年 1 月 25 日）  
「中東主要国のカーボンニュートラルと我が国企業のビジネスチャンス」
- 3) 現地会議オンライン・フォーラム 3 （22 年 2 月 15 日）  
「バイデン政権下における米国の中東外交の変化」  
\* プログラムについては資料 1（P10.）を参照。

## II 公益目的支出計画実施事業

### （1）中東講座（21 年 7 月 14 日・15 日 オンライン開催）

中東・北アフリカ諸国での経験が浅いビジネスマン、中東・エネルギー問題に関心を持つ学生や一般人を対象として、「変動期中の中東における経済とその行方—湾岸地域を中心に—」、「中東の Fintech エコシステムの概要と今後の展望」、「なぜイスラム教は理解できないのか：タブーを超え実相に迫る」、「バイデン政権と中東」、「気候変動問題を取り巻く環境と 2050 カーボンニュートラルに向けた取組と課題そして中東への期待」という多面的なテーマを取り上げ実施した。

### （2）中東情勢・実務セミナー

- ① 新型コロナウイルス変異株の脅威と駐在員および家族の安全  
（21 年 10 月 5 日）
- ② ・脱炭素のエネルギー転換時代に直面する中東産油国  
・アンモニアを燃料とするガスタービンの研究開発（22 年 3 月 2 日）

### (3) 調査事業

- ① 中東・北アフリカ諸国からのアフリカ向け投資・製品輸出の実態調査
- ② バイデン政権下における米国の中東外交の変化に関する調査
- ③ 気候変動対策を踏まえた天然ガスの今後と湾岸地域を中心とする中東諸国の動向に関する分析

### III 賛助会員サービス等

以下の事業を実施し、賛助会員等へのサービス向上に努めた。

- (1) 賛助会員企業を中心に、Web 上でのワークショップ・ウェビナー等を開催し、中東諸国の政府・政府系機関、主要公社、有力民間企業へのプレゼンテーション、意見交換、ビジネスマッチング機会を提供
- (2) 中東・北アフリカ諸国の政府・政府系機関、主要公社、有力民間企業から特定事業分野の日本企業の照会を受けた際に、賛助会員企業を案内
- (3) 賛助会員企業による当センター支援制度活用を促進するため、21年5月に賛助会員企業へのアンケート調査実施
- (4) 広報誌「中東協力センターニュース」電子版や会員サイトを通じた有用な情報の提供

以上

# (資料1) 中東協力現地会議オンライン・フォーラムプログラム

## 第1回

14:00-14:10	開会挨拶 小平理事長 就任挨拶 宮永会長
14:10-14:50	講演『中東・北アフリカ地域の課題と機会』 外務省中東アフリカ局 長岡 寛介 局長
14:50-15:00	質疑応答
15:00-15:10	休憩
15:10-15:50	カントリーレポート①：駐イラン 相川 一俊 大使
15:50-16:30	カントリーレポート②：駐イスラエル 水嶋 光一 大使
16:30-16:40	休憩
16:40-17:20	カントリーレポート③：駐サウジアラビア 岩井 文男 大使
17:20-18:00	カントリーレポート④：駐トルコ 鈴木 量博 大使
18:00-18:05	閉会挨拶 小平理事長

※各カントリーレポート（40分）に10分の質疑を含む

※中東アフリカ局長および岩井大使は会場参加

## 第2回

14:00-14:05	開会挨拶：眞鍋専務
14:05-15:00	基調講演『カーボンニュートラルをめぐる内外の動向』 経済産業省 産業技術環境局 審議官（環境問題担当） 木原 晋一 様
15:00-15:10	休憩
15:10-15:50	報告①：サウジアラビア／三井物産(株) サウジアラビア支店長・事務所長 川本 健一郎 様
15:50-15:55	休憩
15:55-16:35	報告②：エジプト／豊田通商(株) カイロ事務所長 齋藤 英典 様
16:35-16:40	休憩
16:40-17:20	報告③：UAE／(株)三井住友銀行 Director, Corporate Research Department 萩谷 透 様
17:25-17:30	閉会：眞鍋専務

## 第3回

09:30-09:35	開会挨拶：眞鍋専務
09:35-10:00	報告『イラン核合意再開をめぐる国際交渉と中東情勢』 東京大学公共政策大学院 教授 鈴木 一人 様
10:00-11:00	講演『US Foreign Policy toward the Middle East』 Vice President & Director of the Foreign Policy The Brookings Institution Dr. Suzanne Maloney
11:00-11:25	ディスカッション、質疑
11:25-11:30	閉会挨拶：小平理事長